

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 3 区分

【発行日】平成23年10月27日(2011.10.27)

【公開番号】特開2010-79423(P2010-79423A)

【公開日】平成22年4月8日(2010.4.8)

【年通号数】公開・登録公報2010-014

【出願番号】特願2008-244463(P2008-244463)

【国際特許分類】

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

H 0 4 M 11/00 (2006.01)

H 0 4 M 1/00 (2006.01)

H 0 4 W 8/24 (2009.01)

H 0 4 W 88/02 (2009.01)

H 0 4 W 4/06 (2009.01)

H 0 4 W 84/20 (2009.01)

【F I】

G 0 6 F 13/00 5 4 0 A

H 0 4 M 11/00 3 0 2

H 0 4 M 1/00 R

H 0 4 Q 7/00 1 5 3

H 0 4 Q 7/00 6 4 5

H 0 4 Q 7/00 1 2 7

H 0 4 Q 7/00 6 3 5

【手続補正書】

【提出日】平成23年9月8日(2011.9.8)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

第 1 の他の情報処理装置および第 2 の他の情報処理装置と接続し、前記接続を介してコンテンツを送信する第 1 の送信手段と、

前記第 1 の他の情報処理装置からマスタへの昇格を要求するマスタ要求を受信する第 1 の受信手段と、

前記マスタ要求を受信したとき、前記第 2 の他の情報処理装置に前記第 1 の他の情報処理装置の識別情報を送信する第 2 の送信手段と、

前記第 1 の他の情報処理装置の識別情報を送信した後、前記第 2 の他の情報処理装置との接続を切断する切断手段と、

前記第 1 の他の情報処理装置から前記接続を介してコンテンツを受信する第 2 の受信手段と

を備える情報処理装置。

【請求項 2】

前記第 2 の送信手段は、前記第 1 の他の情報処理装置の識別情報とともに、前記マスタの変更を許可するか否かの確認要求を前記第 2 の他の情報処理装置に送信し、

前記切断手段は、前記第 2 の他の情報処理装置により、前記確認要求の応答として、前記マスタの変更が許可された場合、前記接続を切断する

請求項 1 に記載の情報処理装置。

【請求項 3】

前記第 1 の受信手段が受信する前記マスタ要求には、前記第 1 の他の情報処理装置のケイパビリティ情報が含まれる

請求項 2 に記載の情報処理装置。

【請求項 4】

前記第 2 の受信手段は、前記コンテンツの他に、前記第 1 の他の情報処理装置に接続される前記第 2 の他の情報処理装置のケイパビリティ情報、並びに、前記第 2 の他の情報処理装置のユーザに関するプロフィール情報を受信する。

請求項 3 に記載の情報処理装置。

【請求項 5】

前記第 2 の受信手段は、前記コンテンツのストリーミングデータを受信し、

前記第 2 の受信手段により受信される前記ストリーミングデータを再生する再生手段をさらに備える

請求項 4 に記載の情報処理装置。

【請求項 6】

第 1 の他の情報処理装置および第 2 の他の情報処理装置と接続し、前記接続を介してコンテンツを送信し、

前記第 1 の他の情報処理装置からマスタへの昇格を要求するマスタ要求を受信し、

前記マスタ要求を受信したとき、前記第 2 の他の情報処理装置に前記第 1 の他の情報処理装置の識別情報を送信し、

前記第 1 の他の情報処理装置の識別情報を送信した後、前記第 2 の他の情報処理装置との接続を切断し、

前記第 1 の他の情報処理装置から前記接続を介してコンテンツを受信する

ステップを含む情報処理方法。

【請求項 7】

情報処理方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、

前記情報処理方法は、

第 1 の他の情報処理装置および第 2 の他の情報処理装置と接続し、前記接続を介してコンテンツを送信し、

前記第 1 の他の情報処理装置からマスタへの昇格を要求するマスタ要求を受信し、

前記マスタ要求を受信したとき、前記第 2 の他の情報処理装置に前記第 1 の他の情報処理装置の識別情報を送信し、

前記第 1 の他の情報処理装置の識別情報を送信した後、前記第 2 の他の情報処理装置との接続を切断し、

前記第 1 の他の情報処理装置から前記接続を介してコンテンツを受信する

プログラム。

【請求項 8】

第 1 の他の情報処理装置と接続し、前記第 1 の情報処理装置より前記接続を介して供給されるコンテンツを受信する第 1 の受信手段と、

前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給される第 2 の他の情報処理装置の識別情報を受信する第 2 の受信手段と、

前記第 1 の他の情報処理装置との接続を切断する切断手段と、

前記第 2 の他の情報処理装置と接続する接続手段と、

前記第 2 の他の情報処理装置から前記接続を介してコンテンツを受信する第 3 の受信手段と

を備える情報処理装置。

【請求項 9】

前記第 2 の受信手段は、前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給されるマスタの変更を許可するか否かの確認要求をさらに受信し、

前記第 2 の受信手段により受信された前記確認要求に応じて、前記マスタの変更の許可を示す応答を前記第 1 の他の情報処理装置に送信する送信手段をさらに備える

請求項 8 に記載の情報処理装置。

【請求項 10】

前記第 2 の受信手段は、前記第 2 の他の情報処理装置のケイパビリティ情報をさらに受信する

請求項 9 に記載の情報処理装置。

【請求項 11】

前記送信手段は、自分自身の機器情報、自分自身のケイパビリティ情報、および、自分自身のユーザに関するプロフィール情報をさらに送信する

請求項 10 に記載の情報処理装置。

【請求項 12】

前記第 3 の受信手段は、前記コンテンツのストリーミングデータを受信し、

前記第 3 の受信手段により受信される前記ストリーミングデータを再生する再生手段をさらに備える

請求項 11 に記載の情報処理装置。

【請求項 13】

第 1 の他の情報処理装置と接続し、前記第 1 の情報処理装置より前記接続を介して供給されるコンテンツを受信し、

前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給される第 2 の他の情報処理装置の識別情報を受信し、

前記第 1 の他の情報処理装置との接続を切断し、

前記第 2 の他の情報処理装置と接続し、

前記第 2 の他の情報処理装置から前記接続を介してコンテンツを受信する

ステップを含む情報処理方法。

【請求項 14】

情報処理方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、

前記情報処理方法は、

第 1 の他の情報処理装置と接続し、前記第 1 の情報処理装置より前記接続を介して供給されるコンテンツを受信し、

前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給される第 2 の他の情報処理装置の識別情報を受信し、

前記第 1 の他の情報処理装置との接続を切断し、

前記第 2 の他の情報処理装置と接続し、

前記第 2 の他の情報処理装置から前記接続を介してコンテンツを受信する

プログラム。

【請求項 15】

第 1 の他の情報処理装置と接続し、前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給されるコンテンツを受信する第 1 の受信手段と、

前記接続を介して前記第 1 の他の情報処理装置にマスタへの昇格を要求するマスタ要求を送信する第 1 の送信手段と、

前記マスタ要求に応じて前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給される、前記マスタへの昇格を許可する応答を受信する第 2 の受信手段と、

自分自身を前記マスタに昇格させる昇格手段と、

第 2 の他の情報処理装置と接続する接続手段と、

前記第 1 の他の情報処理装置および前記第 2 の他の情報処理装置にコンテンツを送信する第 2 の送信手段と

を備える情報処理装置。

【請求項 16】

前記第 1 の送信手段は、自分自身のケイパビリティ情報をさらに送信する

請求項 15 に記載の情報処理装置。

【請求項 17】

前記第 2 の受信手段は、前記第 1 の他の情報処理装置より送信される、前記第 2 の他の情報処理装置の機器情報、および、前記第 2 の他の情報処理装置のケイパビリティ情報をさらに受信する

請求項 16 に記載の情報処理装置。

【請求項 18】

前記第 1 の受信手段は、前記コンテンツのストリーミングデータを受信し、

前記第 1 の受信手段により受信される前記ストリーミングデータを再生する再生手段をさらに備え、

前記第 2 の送信手段は、前記コンテンツのストリーミングデータを送信する

請求項 17 に記載の情報処理装置。

【請求項 19】

第 1 の他の情報処理装置と接続し、前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給されるコンテンツを受信し、

前記接続を介して前記第 1 の他の情報処理装置にマスタへの昇格を要求するマスタ要求を送信し、

前記マスタ要求に応じて前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給される、前記マスタへの昇格を許可する応答を受信し、

自分自身を前記マスタに昇格させ、

第 2 の他の情報処理装置と接続し、

前記第 1 の他の情報処理装置および前記第 2 の他の情報処理装置にコンテンツを送信する

ステップを含む情報処理方法。

【請求項 20】

情報処理方法をコンピュータに実行させるプログラムであって、

前記情報処理方法は、

第 1 の他の情報処理装置と接続し、前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給されるコンテンツを受信し、

前記接続を介して前記第 1 の他の情報処理装置にマスタへの昇格を要求するマスタ要求を送信し、

前記マスタ要求に応じて前記第 1 の他の情報処理装置より前記接続を介して供給される、前記マスタへの昇格を許可する応答を受信し、

自分自身を前記マスタに昇格させ、

第 2 の他の情報処理装置と接続し、

前記第 1 の他の情報処理装置および前記第 2 の他の情報処理装置にコンテンツを送信する

プログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】情報処理装置および方法、並びに、プログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0001】

本発明は、情報処理装置および方法、並びに、プログラムに関し、特に、装置間の通信を伴うアプリケーションの利便性を向上させることができるようにした情報処理装置および方法、並びに、プログラムに関する。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００２８

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００３２

【補正方法】削除

【補正の内容】